

行きたい思いが加速する

名大研究室の扉

高校生・高卒生
保護者様対象
(中学生も可)

参加無料 要申込

2024年
第58回
文学部

温故知新 — 時間旅行への招待状 —

日時: 7月14日(日) 14:00~16:00

会場: 河合塾 千種校

講演者: 田村 加代子 准教授 (人文学研究科 中国語中国文学)

大学院生: 人文学研究科 東洋史学専攻
情報学研究科 心理・認知科学専攻

講演内容

本講演では、言葉の温故知新についてお話ししたいと思います。たとえば孔子の言葉について学ぶとき、わたしたちは時間を遡ります。古の人々が通った道筋をたどり古の解釈を追体験します。この道程が温故です。その道標が注釈です。孔子の言葉が読まれてきた跡をたどる旅の道標が注釈なのです。注釈とはメタ言語、すなわち「ことば」を説明する「コトバ」です。辞書で「言葉」と引くと「音声や文字によって人の感情・思想を伝える表現法。言語(デジタル大辞泉)」とあります。「言葉」という「ことば」を説明するために「コトバ」を使う、この行為は何を意味するのでしょうか。本来、他語では代替できない未知の言葉を理解すること、これが知新です。古からの言葉の蓄積が新たな言葉への橋渡しとなるのです。



※大学院生の研究内容は裏面を参照してください。

- 内容
- ① 名大教員による最先端研究、学術研究についての講演(約50分)
 - ② 大学院生による大学生活や研究についての講演(約40分)
 - ③ 講演者や大学院生への質問タイム(約25分)

※高校生・高卒生向けに、実際の研究内容をわかり易く講演します。

年間スケジュール ※申込期間は実施日より異なります。詳しくは各講演チラシをご確認ください。

	講演会日時	学部	講演テーマ	講師	会場
第58回	7月14日(日) 14:00~16:00	文学部	温故知新 — 時間旅行への招待状 —	田村加代子 准教授 人文学研究科 中国語中国文学	河合塾 千種校
第59回	7月21日(日) 14:00~16:00	理学部	地球科学はおもしろい	高橋 聡 准教授 環境学研究科 地球惑星科学専攻	河合塾 名駅校
第60回	9月15日(日) 14:00~16:00	経済学部	農家と企業はどう違う?	園田 正 教授 経済学研究科 社会経済システム専攻	河合塾 千種校
第61回	9月22日(日) 14:00~16:00	医学部	若返りって実現可能? 老化研究の最先端	島田 緑 教授 医学系研究科 生物化学講座 分子生物学	河合塾 名駅校
第62回	9月29日(日) 14:00~16:00	農学部	遺情情報を司る エピジェネティクスの仕組み	一柳 健司 教授 生命農学研究科 動物科学専攻	河合塾 名駅校
第63回	10月 6日(日) 14:00~16:00	工学部	シリコンナノテクノロジーの挑戦	牧原 克典 教授 工学研究科 電子工学専攻	河合塾 千種校

※今後内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

〈文学部・申込方法〉

受付開始: 6/17(月) 11:00~

裏面の「『個人情報の保護に関する事項』について」に同意されたうえで、以下のWebサイトからお申し込みください。

- お子様のお名前・ご連絡先で登録・お申し込みください。
- 定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

Web インターネット申込

パソコン・スマートフォンから
<https://www.kawai-juku.ac.jp/event/spc/tokai/meidai/>

河合塾 名大研究室の扉

当日のご案内

- 当日はマスクの着用をお願いする場合があります。
- 事前にお申し込みされていない方は、入場をお断りします。
- 当日は13時40分より受付を開始します。
- 会場は、校舎ロビー等の掲示板にてお知らせします。
- 筆記用具をご持参ください。
- ご来塾の際は、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ先 受付時間

月~土 11:00~19:00
日・祝 10:00~17:00
河合塾 千種校 〒464-8610
名古屋市中千種区今池2-1-10
(052) 735-1588

第58回 文学部の講演者・大学院生の研究内容をご紹介します。

田村 加代子准教授 研究トピックス

- 中国人の言語観を解明することがライフワークです。中国語を中国語たらしめている要素は何なのか、言語構造、韻律、修辞、文体を中心に探っています。後漢、司馬遷『史記』の物語構造と議論文のレトリック、後漢、王充『論衡』の論説文の文体的特徴、後漢、許慎『説文解字』の注釈書である清、段玉裁『説文解字注』の論理構造と注釈言語の分析を通して古典中国語の様相を研究しています。研究方法は閉じたテキストを対象とし、テキストに特徴的な要素を抽出していきます。一見、無味乾燥で機械的な印象を受けるかもしれませんが、文字の羅列に過ぎないテキストに“中国人”の言葉に対する感性や温かい脈動にふれ得たとき、無上の喜びを感じます。

プロフィール

- 1983年3月 岐阜県立多治見北高等学校卒業
- 1987年3月 名古屋大学文学部中国文学専攻卒業
- 1989年3月 同 文学研究科博士前期課程中国文学専攻修了
- 1992年3月 同 文学研究科博士後期課程中国文学専攻満期退学
- 1991年4月 愛知淑徳大学文学部専任講師
- 1995年4月 愛知淑徳大学文学部助教授
- 1997年4月～2000年3月 北海道大学文学部助教授
- 2000年4月～2001年3月 北海道大学文学研究科助教授
- 2001年4月～2017年3月 名古屋大学文学研究科助教授
- 2017年4月 名古屋大学人文学研究科准教授（現在に至る）

大学院生の研究内容：日本統治時代の台湾史

- 1895年に台湾が日本に割譲されてから約50年の間、日本による台湾統治が続きました。現在も台湾の街を歩いてみると、日本統治時代に造られた建物を見ることができます。また、日本語由来の言葉が使われるなど、日本による統治は台湾に多くの影響を残しました。
- 私の研究テーマは、第二次世界大戦中に台湾から派遣された従軍看護婦です。戦争により看護婦が不足すると、看護婦免許を持たない若い女性を募集し、短期間の訓練を経て看護助手として戦地に派遣する事業が台湾で実施されました。現在は、どのような人がなぜ志願したのか、という点について、当時台湾で刊行された新聞記事などの史料から考えています。（名古屋大学 文学部出身）

大学院生の研究内容：生理心理学

- 「悲しいから泣くのではない、泣くから悲しいのだ」—この言葉を耳にしたことはありますか？ 約140年前、心理学者のウィリアム・ジェームズは、私たちが泣くこと自体が悲しみを引き起こすかもしれないと提案しました。長い間、心と体の関係は謎に包まれていましたが、最近では心拍や呼吸といった、体の内側からの感覚が、どのように私たちの認知や感情に影響を与えるのかに光を当てる研究が進んでいます。「内側からの感覚」、すなわち「内受容感覚」という視点から、心と体の密接なつながりを実験的に探究しています。

（東京大学 文学部出身）

過去の「名大研究室の扉」の様子

2014～2023年に亘って実施された「名大研究室の扉」では、各回の講演者の専門分野かつ最先端の研究内容や、大学院生の研究を志すきっかけ、研究以外の学生らしい私生活のお話などについて講演していただきました。ここでは当時、会場で参加者から出た質問や感想をご紹介します。

参加者からの質問(抜粋)

- 文学部を志した理由
- 高校生のときにやっておけば良かったこと
- 「文学」を学んで役に立つこと
- 学部と大学院で学ぶ内容の違い
- 将来の進路や就職状況について

etc...

参加者の感想(抜粋)

同じ文学部という学部の中にもさまざまな研究対象があることがわかりました。（高1生）

自分で調べるだけでは詳しい研究内容がわからなかったため、色々な研究について知る事ができて良かったです。（高2生）

大学院のことを全然知らなかったのですが、すごくためになり、大学を卒業後どうするか良い判断材料になりました。（高卒生）

大学の講義が河合塾で聞けてとても貴重な経験でした。（中学生）

実際の大学院生の方の話を聞いて、自分が好きなことを研究するのが楽しそうだと思います。（高卒生）

懇談会では、親身になって質問に答えてくださっていて、とてもわかりやすいと思いました。（高卒生）

これまで知らなかった文化や慣習、考えなどについて知る事ができ、新しい視点を学べました。（高3生）

自分の興味を追求してとても充実した学生生活を送られているようで、子どもにも頑張ってもらいたいです。（保護者）

過去の「名大研究室の扉」の様子はこちらから!

2014年から2023年までの「名大研究室の扉」の実施内容をご覧いただけます。ぜひご覧ください。

河合塾 イベントレポート

検索

〈閲覧はこちらから〉



「個人情報の保護に関する事項」について

- ① 利用目的
 - お申し込み手続き、および確認の連絡
 - お申し込み手続きにおける確認メールの送信
 - 各種入塾・入会特典の対象者の履歴確認
 - 個人を特定できない方法形式による統計資料の作成、および各種アンケートによる資料作成協力のお願い
 - 円滑なイベントの受付および当日の運営
 - なお、ご記入いただいた「お名前」「生年月日」などの項目を利用して、河合塾グループが主催する講習、模擬試験、イベントなどへのご参加の履歴情報と結びつけ、進学や進路決定、および学校生活にお役に立つ情報の提供をはじめとする河合塾グループからの各種ご案内を送付・配信（メール配信の場合は希望者のみ）させていただきます。
- ② 個人情報提供の任意性

河合塾グループは、ご記入いただいた個人情報を厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施します。

- 個人情報の提供は任意です。ただし、ご提供いただけない個人情報がある場合、左記①利用目的に記載の諸手続きや処理、またサービス提供など支障が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ③ 個人情報の訂正・削除
個人情報の訂正・削除を希望される場合は、その旨お申し出ください。速やかに必要な手続きをお取りいたします。
- ④ 個人情報の共同利用
「個人情報の取り扱いに関する規約」を取り交わした河合塾グループ内の法人（教育関連事業を含む学校法人と株式会社）が、河合塾グループからののご案内のため共同利用します。共同利用する法人の範囲は河合塾グループWebサイトをご覧ください。www.kawaijuku.jp/privacy/#about_shared
- ⑤ 個人情報の取り扱いの委託

- 個人情報の取り扱いの一部または全部を、河合塾グループ内の法人以外に委託する場合は、個人情報を適切に取り扱っていると認められる委託先を選定し、「個人情報の取り扱いに関する規約」を取り交わすとともに適正な管理および監督を行います。
- ⑥ ご自分以外の方の個人情報の提供
お客様がご自分以外の方の個人情報を河合塾グループに提供される際には、必ずその方に、個人情報を提供すること、および提供される情報の利用目的についてご説明いただき、その方の同意を得たうえで、ご提供ください。
- ⑦ 中学生以下の方の個人情報の提供
ご本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を河合塾グループにご提供される際は、必ずその保護者（法定代理人を含む）の方の同意のもとでご

- 提供ください。
- ⑧ 個人情報管理責任者
学校法人 河合塾 顧客情報管理部
- ⑨ 個人情報の取り扱いに関するお問い合わせ先
学校法人 河合塾 顧客情報管理部
フリーダイヤル 0120-735-041
E-mail: ikokuyaku@kawai-juku.ac.jp
受付時間: 12:00～18:00（日曜・祝日および12/31～1/3は受付を行いません。）
住所: 愛知県名古屋市中千区今池2-1-10
※お問い合わせの際にいただく個人情報は、お問い合わせへの対応のみに利用いたします。
正確な対応と対応品質向上のため、話題内容を録音させていただきます。